

実施状況報告

事業名	第39回愛媛県国公立幼稚園・こども園PTA大会
実施主体名	愛媛県国公立幼稚園・こども園PTA連合会
日時	平成28年11月2日(水) 10:00～14:50
場所	エスポワール愛媛文教会館
参加者	国公立幼稚園・こども園PTA会員、県教育委員会関係者

大会テーマ「新しい時代を拓く心を育てる、幼稚園・こども園PTA活動を実践しよう」—子育て支援活動の充実をめざして—のもと、3園の実践発表と講演を通して充実した研修を行いました。

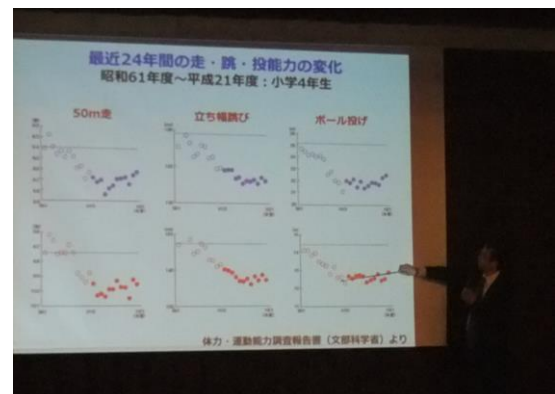
(実践発表)

- ①「私がします～宇摩の子の誓いと共に親子で歩むPTA活動～」 四国中央市立土居西幼稚園PTA
 - ②「楽しいよ！つながるとよ！坂本PTA」 松山市立坂本幼稚園PTA
 - ③「一人でも実りある園生活～小規模園のメリットを活かして～」大洲市立河辺幼稚園PTA
- (講演)「子どもの健康と体力～心豊かな子どもを育てるために～」

講師 順天堂大学教授 内藤 久士 氏

実践発表の3園は、いずれも小規模園ならではの課題を克服するために、様々な工夫や効果的な教育支援、特色ある行事等の取組をPTA活動として実践されており、それぞれの具体的な内容についてプレゼンテーションを使って分かりやすく紹介していただきました。参加者は、小規模ならではの子どもたち一人一人に寄り添った実践を新鮮に受け止め、今後の各園での取組の参考となるアイデアや情報を共有することができました。また、講演では、内藤先生から、幼児期における運動の意義を具体的に示していただき、生活習慣の重要性や多様な遊びの体験、家庭での運動に触れる機会の大切さ等を学ぶことができました。

参加者は、一日の充実した研修を通して、PTA会員としての役割や保護者としての家庭教育の重要性を再認識するとともに、子どもの健全育成に向けたPTA活動の充実に努めることを誓い合いました。



実施状況報告

事業名	第62回愛媛県PTA大会
実施主体名	愛媛県教育委員会生涯学習課・愛媛県PTA連合会
日時	平成28年11月12日(土) 13:30～16:20
場所	砥部町文化会館
参加者	PTA会員(約850名)

第62回愛媛県PTA大会は、砥部町文化会館を会場として開催しました。今年度は、8月に同じ四国ブロックPTA協議会の徳島県で全国大会が開催された関係で、PTA活動振興功労者知事表彰等の表彰状授与の後、講演会を行いました。講師にNHK大相撲解説者で元小結の舞の海秀平先生を招いて、「小よく大を制す」の演題でお話しいただきました。相撲界の裏話と御自身の体験を語り始めながら、人を思いやる気持ちや行動することの重要性と考えることは大事だが、悩むのは身体に悪いので、まじめもほどほどがよいとお話しされました。



実施状況報告

事業名	第 66 回 えひめ婦人大会
実施主体名	愛媛県連合婦人会・愛媛県教育委員会生涯学習課
日時	平成 28 年 11 月 16 日(水)
場所	ひめぎんホール
参加者	婦人会員・婦人教育関係者等

愛媛県連合婦人は、県教育委員会との共催で、11 月 16 日(水)に、「地域に寄り添い愛顔(えがお)でつなぐ 女性の役割」をテーマに、ひめぎんホールにおいて第 66 回 えひめ婦人大会を開催しました。

婦人会員は、長年にわたって一人ひとりが地域を担い支え合いながら、地域課題を的確に捉え、地域に根ざした具体的な活動を実践してきました。大会では、その功績を表彰したり実践発表や講演を行ったりして、今後の地域活動に生かすために研修しました。

今後、県連合婦人会員は、地域に寄り添いながら、人と人、人と地域のつながりについて見つめ直し、今こそ、すべての人々が立場や世代を超えて愛顔で交流でき、信頼し合える地域づくりに努めることや、これからも地域の核となって自他の尊重を基本理念とした婦人会活動の活性化に努め、相互に学び合い、支え合い、高め合いながら、ぬくもりに満ちた「愛顔あふれる愛媛県」の実現に向けて、力を尽くすことを誓いました。



実施状況報告

事業名	「ふるさと愛媛学」出前講座
実施主体名	愛媛県教育委員会生涯学習課
日時	平成28年11月3日(木) ①13:00～13:30 ②14:00～14:30
場所	砥部町立砥部中学校
参加者	生徒、教職員、保護者等(2講座計149名)

「ふるさと愛媛学」の普及推進を図るため、砥部町にお住いの皆様や砥部町教育委員会との連携・協働により実施した、旧砥部町や旧広田村の昭和30年代から40年代にかけての産業や人々の暮らしについての調査研究の成果を砥部中学校文化祭で発表しました。

講演①では、「砥部焼の焼成用の燃料の変遷と人々の暮らし」の演題で、川井・七折地区の土地利用の変遷をもとに、砥部焼の燃料木として用いられていた“マツ”にまつわる地域の方の記憶とふるさと砥部の移り変わりについて紹介しました。

講演②では「旧広田村の人々の暮らし～経済の中心地・総津～」の演題で、地域の方からの聞き取りにより復元した昭和40年ころの町並み図や、そこでお話いただいた内容をもとに、人々が集い、賑わいをみせていた総津市や鉱業座について紹介するとともに、現在も残る広田鉱山や満穂鉱山の遺構から、身近な地域に目を向けることの大切さや、そこで働き、生きてきた人々の仕事やふるさとに対する思いについて、これからの砥部町を担う若い世代の生徒たちに考えさせました。



実施状況報告

事業名	平成 28 年度えひめ生涯学習“夢”まつり
実施主体名	愛媛県教育委員会生涯学習課
日時	平成 28 年 11 月 26 日(土)10:00～16:00 平成 28 年 11 月 27 日(日)9:00～15:00
場所	ひめぎんホール(真珠の間、県民プラザほか)
参加者	一般(約 15,000 人)

日頃、生涯学習に取り組む団体によるステージ発表や体験コーナーのほか、生涯学習センター、総合科学博物館、歴史文化博物館による特設コーナー(特別展示や体験教室)、小・中学生のふるさと学習作品展特別賞受賞作品展示、県立図書館スタッフや地域の読書ボランティアによる「伊予おはなし広場」や「仕掛け絵本の世界展」、国立青少年交流の家による「缶バッジ作り」「みかんツリー作り」、NPO 法人愛媛県レクリエーション協会によるゲームコーナー等を実施しました。

久万山五神太鼓保存会による和太鼓演奏や坊っちゃん劇場のミニミュージカルによるオープニング、手づくりマーケットのきまぐれ市、とべ動物園による動物とのふれあいコーナー、ゆるキャラ写真撮影会・握手会、スタンプラリー等を実施しました。

また、ふるさとの学びとして、地域(西予市城川町遊子川地区)で作った自主制作映画「食堂ゆすかわ」の上映、ステージ発表では昭和の愛媛の暮らしと産業に関する「ふるさと愛媛学」の講演を実施しました。

ステージ発表では、1階と2階にそれぞれステージを設け、ダンス、ミニミュージカル、器楽演奏など 36 団体による発表があり、体験コーナーでは、フラワーアレンジメント、クリスマスリース作り、バトン、茶道体験など 13 団体による様々な体験が楽しめるコーナーが実施されました。

幅広い年齢層の方々に、見て、聞いて、体験して、楽しんでいただきました。

